

日々是好日

(にちにちにこれこうにち)

第10回

和歌山アイコム 株式会社

代表取締役社長 井出 一男 氏

連載

私が大切にしている言葉



“日々是好日”は、禅語のひとつです。今日という日を判断するうえで、「良い事があった」「悪い事があった」「お金が儲かった」「損をした」などの優劣や損得で良い日と悪い日の判断をするのではなく、毎日を“ありのままに生きる”と言う意味です。

例えば、目の前で起こった悪い事に「よし、何とかしてやろう」「今度はこうして対処しよう」、また、大切なものを失ったのであれば、「よし、どうにかしてもとに戻そう、改善しよう」と、ただひらすら積極的に生きる決意をもって、ありのままに生きれば、“全てが好日である”という意味です。

私は“日々是好日”をあまり難しく考えずに“プラス思考と感謝の気持ちで生きる”と捉えています。一日一日を、かけがえのない素晴らしい日にするのは、良い出来事でもお金があることでもなく、仕事がある素晴らしさ、毎日ではんが食べられることや、どんな小さなことでも感謝の気持ちを忘れず続けることです。私は、これからもプラス思考と感謝の気持ちで“日々是好日”で生きていきたいと思います。

会社概要

ICOM 和歌山アイコム株式会社

- ◆ 本社所在地 和歌山県有田郡有田川町大字徳田 1866-1
- ◆ 主要製品 無線通信機器
- ◆ 創業 1989年(平成元年)4月
- ◆ 資本金 3億5,000万円



この連載は、人それぞれが「大切にしている言葉」を、経営者のみならずさまざまな立場の方から、エピソードを交えてご紹介いただくものです。